5． 教育学部、工学部及び農学部における第2志望等について

教育学部、工学部及び農学部については、以下のとおり第２志望等ができます。「９（６)第２志望等の選抜方法」（39 ページ）及び「16．追加合格」（47 ページ）も参照してください。

なお、医学部及び地域資源創成学部においては前期日程、後期日程ともに第２志望選抜は行いません。

（１）教育学部

１）教育学部の前期日程で２/３型＋面接入試「学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻又は中学校主免専攻」を志願する場合、第１志望の専攻に加えて、「 」内の別の専攻を第２志望とすることができます。

２）教育学部の前期日程で理系型＋面接入試「学校教育課程小中一貫教育コース小学校主免専攻又は中学校主免専攻」を志願する場合、第１志望の専攻に加えて、「 」内の別の専攻を第２志望とすることができます。

３）第１志望の専攻と第２志望の専攻が同一の場合又は第２志望の専攻が未記入の場合は、第１志望の専攻でのみ合否判定します。

（２）工学部

出願時に全６プログラム（化学生命・土木環境・半導体サイエンス・電気電子システム・機械知能・情報通信）に対して、第１志望から順に最大第６志望まで選んで出願することができます。

（３）農学部農学科

出願時に全４コース（動植物資源生命科学、森林環境持続性科学、海洋生命科学、応用生命化学）に対して、第１志望から最大第４志望まで選んで出願することができます。

6． 受験票の印刷及び選択科目の確認

（１）**令和９年２月10日(水)**以降に、Web 出願システムの「出願状況確認」から受験票の印刷が可能となります。A４用紙に印刷し、受験時に必ず持参してください。
（医学部医学科は「７ 第１段階選抜による結果通知」を参照してください。）

（２）**申請した選択科目の変更は認めませんので、出願時に志願票の「教科・科目に係る個別テスト選択科目」欄で再確認してください。**

（３）教科・科目に係る個別テスト等受験の際は、**宮崎大学入学試験受験票と大学入学共通テスト受験票の両方**が必要ですので、大切に保管しておいてください。

また、試験当日は身分証明書も必ず持参してください。詳しくは、「11.受験上の注意事項」（44 ページ）を参照してください。

7． 第1段階選抜による結果通知

（１）医学部医学科（前期日程・後期日程）において、入学志願者が募集人員を大幅に上回り、教科・科目に係る個別テスト等を適切に行うことが困難な場合には第１段階選抜を行うことがあります。

第１段階選抜は大学入学共通テストの成績により行い、原則として前期日程については募集人員の約６倍、後期日程については募集人員の約 14 倍までを合格者とし、その合格者に対して教科・科目に係る個別テスト等を行います。

大学入学共通テストの利用教科・科目、配点等は学科の前期日程・後期日程に準じます。

（２）第１段階選抜の結果は、前期日程・後期日程とも令和９年２月 10 日（水）10 時頃に、本学ウェブサイトに、宮崎大学一般選抜の「受験番号」を掲載します。電話等による合否の問合せには、一切応じません。
本学ウェブサイト
URL https://www.miyazaki-u.ac.jp/exam/department-exam/passnum.html
※合格者発表直後は、ウェブサイトへの接続に時間がかかることが予想されますので、その場合はしばらく経ってからアクセスしてください。

また、合格者は上記６（１）と同様の方法で正午までに受験票及び受験案内が印刷可能となります。

（３）第１段階選抜不合格者の検定料返還については、不合格者からの請求により、検定料を一部返還します。返還の方法については、27 ページの注意事項内「返還請求の方法」により行ってください。

（４）２段階選抜を実施しない場合は、その旨を令和９年２月 10 日（水）10 時頃に本学のホームページにおいて公表します。正午までに志願者全員が上記６（１）と同様の方法で受験票が印刷可能となります。

（５）受験票等が令和９年２月 12 日（金）までに確認できない場合は、至急入試課へ照会してください。